

NO6 平成25年8月1日



北山村

編集発行
 和歌山県北山村議会
 TEL 0735-49-2331
 FAX 0735-49-2207

議会だより



平成25年6月定例会（6月24日～26日）が開催されました

補正予算 / 議員が村政を問う	P2～6
陳情箇所の視察（総務建設常任委員会）	P7
大阪観光PR / 村民登場 ～教育活動の充実～	P8
要望活動 / 村民投稿	P9
議員コラム（久保隆俊）	P10

平成25年6月定例会は、6月24日～26日（会期3日間）に開催されました。
 本会には、平成24年度及び25年度の補正予算について専決処分を求める承認が7件、条例改正等に関する専決処分を求める承認が4件、報告が2件、平成25年度一般会計及び特別会計の補正予算に関する議案が8件、条例に関する議案が3件、計24件が提出され、慎重審議の結果、それぞれ原案どおり可決承認されました。

承認案件 専決処分の承認について

- 平成24年度北山村一般会計補正予算第8号
- 平成24年度北山村簡易水道特別会計補正予算第4号
- 平成24年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算第2号
- 平成24年度北山村地域振興事業特別会計補正予算第5号
- 平成24年度北山村温泉施設事業特別会計補正予算第4号
- 平成25年度北山村一般会計補正予算第1号
- 平成25年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算第1号
- 北山村課及び室設置に関する条例の一部改 北山村安全・安心まちづくり基金条例の制定
- 北山村税条例の一部改正 大沼区民会館の指定管理者の指定

報告案件

- 平成24年度北山村一般会計予算繰越明許費の報告について
- 平成24年度北山村簡易水道特別会計予算繰越明許費の報告について

条例等の議案

- 北山村職員の給与等の特例に関する条例の制定
- 北山村障害程度区分等認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正
- 北山村子ども・子育て支援会議設置条例の制定

予算の議案

- 平成25年度北山村一般会計補正予算（第2号）
- 平成25年度北山村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 平成25年度北山村介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 平成25年度北山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 平成25年度北山村簡易水道特別会計補正予算（第1号）
- 平成25年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第2号）
- 平成25年度北山村地域振興事業特別会計補正予算（第1号）
- 平成25年度北山村温泉施設事業特別会計補正予算（第1号）



平成25年6月定例会
 補正予算を審議・可決

一般会計補正予算（第2号） 歳出の主なもの

予算科目	内容	金額（千円）
総務費	竹原避難施設防災工事費	8,000
〃	情報システム改修補助金	850
〃	村政要覧印刷費	2,048
民生費	高齢者生活福祉センター配水管改修工事	5,000
農林水産費	農道竹原線舗装修繕工事	6,000
商工費	公衆トイレ設備工事	11,055
〃	おくとろ公園内道路補修工事	5,668
消防費	消防団員防寒着	528
〃	消防救急デジタル無線化負担金	27,504

議員が村政を問う (一般質問)

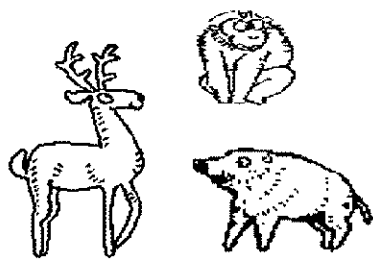
鳥獣害対策について

久保 學

鳥獣害対策

〔質問〕北山村では、観光振興、福祉教育などの分野では、村ならではの取組みを行っているが、農業行政が他の市町村より取組みが遅れているように感じる。鳥獣害に関する、農林水産にかかる被害防止のための特別措置に関する法律（鳥獣被害防止措置法平成19年法律第134号）に基づき、北山村鳥獣害被害防止計画を作成していると思うが、今まで、どのような組みを行っているのか？

久保議員



〔回答〕鳥獣による被害の防止施策を総合的かつ効果的に実施するための基本方針として、北山村の鳥獣害被害防止計画は、平成24年3月に作成されている。対策の1例として、大沼の中州では、鹿の対策で防護柵を1mから2m近くまで上げたり、狩猟免許を保持されている方に罟等で捕獲をしていただいたりして、それが現在有効な取組みとなっている。また、村の単独事業として、1地域1か所あたり最大10万円まで、防護柵等に対する半額の補助があり、平成20年から始め平成24年の間、19名の方に90万3,699円の補助を行っている。国の補助については今のところ活用はしていない。

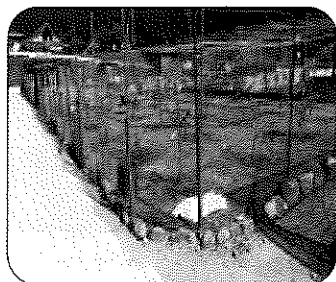
事業課長

〔質問〕国では、平成25年度、鳥獣害防止対策総合計画交付金として95億円の予算が計上され、そのソフト事業では新規の場合、補助率が100%となっている。様々な条件があるが、この予算を利用し鳥獣害対策を強化していただきたい。

久保議員

〔回答〕まず、要件として、鳥獣害防止対策協議会の設置が必要である。また、受益戸数が3戸以上、それから費用対効果というところが懸念される部分で農家の方々がどれだけ収益をあげているのか？これが大きな問題となってくる。今後、全員協議会等で協議したい。

事業課長



小松橋の架け替え・北山村の展望

福村 尚

小松橋の架け替え

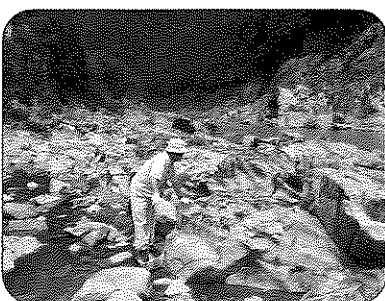
〔質問〕小松橋の架け替えについて、小松橋が台風で流出して2年半ほど経過しているが、その後、進展がない。小松橋の直下の岩石は、ジオパークで、日高川層群8千年前から1万年前に噴き上がったところで、熊野川層群という2千年前ぐらいに噴き上がったところとの境界であり、地質学者の専門家の中でも有名である。北山村の間伐材を利用して、鉄製ではなく、人が通れるだけの木製の観光的な橋を架けていただきたい。橋があることによつて、緊急時の物資の運搬や、周辺の散策道路も出来る。

久保議員

〔回答〕小松橋の架け替えについては、三重県、奈良県、和歌山県の3県が集まって協議するという話もあったが、村長に架橋について考えてほしい。国道で架けるのか、県道、村道で架けるのか？道というのはいそだけではない。小松のような景観の良い所は、そんなに大きな橋を建てて景観を壊さない方が良いと思うが、... ※吉野熊野国立公園について、観光産業課長に質問あり

答弁は省略

福村議員



〔質問〕先般、国の厚生労働省の社会経済研究所と総務省の統計局の出した資料の中で、今の日本の人口は1億2,800万人位で、今後30年経過したら、8,700万人まで減少するというデータがある。そのような前提の中で、北山村は、2040年になつたら、1つの調査では263人、もう一人の調査では269人と予測が出ている。現在、村では、一人暮らしのお年寄り世帯は、35世帯であり、その方達に、もっと温かい手を差し伸べるような取組みを、度々村長にお願いしているが、未だ答えが出ていない。昨年7月の村長選での村長の公約は、国道、特産じゃばらと観光筏下り、生活の安心安全・防災、それから、若者定住と子育て環境、教育環境の充実などの4つを挙げられているが、提案理由の中で、村民の安心安全は一行だけ。

事業課長

もつばら園道である。

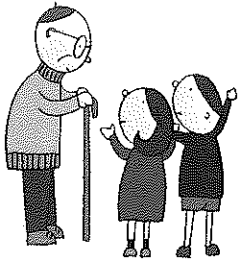
もしもの時のために、これら高齢者世帯に温かい手を差し伸べるような形の協議会や団体を作っ

てはいかがか？
近い将来、南海・東南海の地震が30年以内に80%の割合で発生する。明日来るか、30年後に来るのか分らないが、例えば、消防団とかに頼んで、高齢者世帯の防災対策として、家具の倒壊防止として金具取付など考えていただきたい。

福村議員

【回答】高齢者の福祉については、福祉全体の施策の中でも、色々として申し上げている。まして高齢化が高い北山村において、高齢者対策は重要な課題だと思っている。今いただいた意見等も含め、真摯に取り組んでいきたいと思う。

村長



職員の休日出勤体制について

山口 賢二

【質問】防災対策について、職員の休日出勤であるが、医療救急体制という印象が強いが、災害時、火災等の緊急時、夜の事故等への対応を図るための体制が出来ているのか？

また、平日でも出張等で、役場には職員が少ない。連絡体制などマニュアルができていますのか？

山口議員

【回答】夜の事故、災害時などの緊急時連絡網は作っており、これに基づき連絡体制を設けている。職員出張時などは、携帯で連絡をとる方法をとっており、状況に応じて職員がどういった対応をとるか、という体制は整えている。

総務課長



【質問】5月27日防災に関する打ち合わせ会議に、議会の災害対策委員と出席し、各区長、消防関係者とミーティングを行ったが、その後の進展があったのか？

また、甚大な災害が見込まれる場合、役場職員が各地区の避難施設である区民会館に待機するわけであるが、これについても予めマニュアルの中で責任者は決められているのか？災害時において、だれが管理者となつて指示を出すのか確認したい。

【回答】5月27日は防災会議ということで関係者に集まってもらい、色々な防災に関する意見交換を行っているが、地震とか災害の啓発・啓蒙活動が少し不足しているとの話を伺った。そういった中で和歌山県の方で出張減災教育を行っていく

方向で検討しており日程調整を進めている。この中で、災害時の講演とか、家具の転倒防止とか、家屋の耐震診断等の計画を進めて行きたい。

台風時等における職員の体制は、各避難場所に職員を配備し、その責任者は役場課長級ということとで取り決めている。

総務課長



【回答】現在の補助としては、育英の奨学金があり現対象者は10名の内借入が5名である。

同制度であるが、再検討し、3月議会でも申し上げたが、ある程度の素案は出来ている。高校進学者だけを切り離して考えるのではなく、中学校在学中の村単独の支援制度も必要と考えている。

今後、特別支援学級の新設要望に合わせ、新たな支援員の採用や村独自の講師の採用も考えるべきではないかと思う。中学在学中、高校進学助成制度も私自身の案が出来ている。今後、意見を聞きながら協議会で検討し方針を決めたい。

教育次長

中学校修学旅行

【質問】海外研修旅行であるが、行く目的、趣旨、実施回数など説明していただきたい。

山口議員

【質問】昨年9月議会で、高校進学者への助成金創設をお願いしているが、その後どうなったか？

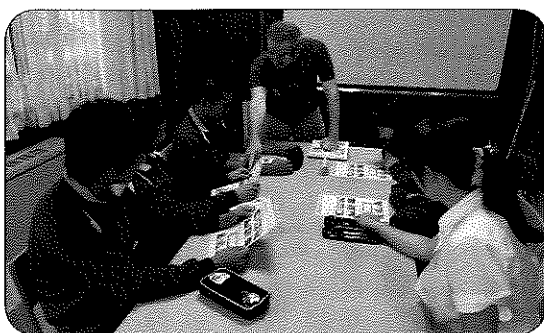
山口議員

【回答】修学旅行という位置づけであるが、実施期間は2年に1度、平成22年度から始まり、

22年度は7名がアイルランドへ、24年度はシリングポールへ12名の生徒が行っている。英語圏が最低の条件であり、英語教育に力をいれているが、英会話の実践、海外の歴史に触れ戦争と平和を学ぶ、集団行動をして生活の規則を学ぶといったことが目的である。

先生方は海外でのトラブルを抱えないよう大変な努力であるが、子供にとっては貴重な体験であり、保護者の意見も聞きながら海外への修学旅行は継続していきたい。

教育次長



「L.P.ガス販売体制」

【質問】北山振興株式会社が行うL.P.ガスの販売体制であるが、議会で予算を承認しているが、経営実態が伝わってこない。今後のL.P.ガスの体制について伺いたい。

山口議員

【回答】今年6月1日に屋敷プロパンさんから引き継いで北山振興株式会社として事業をスタートした。現在の顧客の数は約200戸で、職員2名を専属に配置している。

週1回、各家庭を訪問して補充をしている。現在はまだ倉庫等が設置されていないので、当面は新宮の業者の方から直接の取引ということになる。今後、緊急時の連絡体制など、商工会等への委託業務を含めてしっかり検討し、不便をかけないようにやっていきたい。

村長



「職員の採用計画」

【質問】職員の採用について、ここ2、3年で4、5人の退職者がでる。すぐ募集をかけても間に合わない。採用の方法であるが、公務員の専門学校卒を採用するのか？ある程度社会に適應できる社会経験のあるものを採用するのか？採用方針を伺いたい。併せて、これから定年延長の時代であり、再任用の考え方についても伺いたい。

山口議員

【回答】基本的な考えとして、少し余裕をもって採用しないと役場組織として運営が困難である。公募の方法が原則であるが、1案として即戦力になる職員がやはり北山村に求められる。大きな組織でないので新規採用を1、2年じっくりかけて育てる環境にない。即戦力になる職員が求められ、それに見合った職員採用計画を考えていきたい。

再任用の件は、年金も65歳以上からとなっている。その間どうするか

か政府の大きな課題であり、高齢者の雇用優先も取り込まれ、当然、再任用制度も義務的なことになつてくる。本人希望であるが、組織として、かつての上司が部下になる

といふことで使い方がうまくいくのか？組織のラインの中では難しいところ。例えば、スタッフポストとして準備ができれば、そのポイントのスタッフとして専門知識を活かしていくやり方もある。今後は、県からの指導もあつて、積極的に取り組む方向にならざるを得ないだろう。色々と検討していく必要がある。

村長



じゃばらの販売 及び ガス販売について

亀田 剛

【質問】一昨年の行政報告を聞いた時、村長の話では「じゃばらの売上が伸びない、だけれども生産量を増やすのだ」というような行政報告であった。

【質問】一昨年の行政報告を優先。生産量を増やした上で販路拡大をしていくことが普通のやり方と

今年3月の施政方針の中でも「この25年度は私が先頭に立って、販路拡大に力をいれる。」ということだが、その辺の近況についての考えを伺いたい。また、既に愛媛の方では、じゃばらが生産されているが、それら調査が出来ないという話であるが、インターネットの時代で、そういう情報は把握できないのか？

また、じゃばらの生産であるが、愛媛にかかわらず、九州の方からも出ている。シェア調査をしようと思えば可能であるが、かなりの費用がかかることが懸念される。どの店舗にどのものが置かれていくか？全店舗のチェックが必要であり、インターネットでは限界があると思う。人海戦術である程度お金をかけて市場調査することになり、マーケティング調査の会社に委託して実態を調べることになると思う。

村長

「じゃばらサプリ」

【回答】ここ2、3年売り上げが低迷している要因は、じゃばらの生産量が落ちてきているということが原因。昨年でも売りたい時期にものが無いという状態であったことから、生産量を増やしていくこ

【質問】じゃばらサプリメント販売の件、薬事法に引っかけると色々言われているが、その後どうなったのか？

亀田議員



観光産業課長

【回答】アンケート調査結果では、色んな意見が来ている。サプリメントの販売に関しては、保健所から薬事法等に引っかけると、村としては果汁とか食品の方で販売網を増やした方が良く指導され現在のところ発売中止となっている。アンケートについては、500人中337人が返答され、その内119人は効いたという報告を得ている。商品としては良く、今後アベノミクスでの関係でネット販売が出来る可能性がある。その場合は、サプリに効能が記載できる可能性もあり、そういった時の対応を図りたい。

防災活動の取り組み

久保 隆俊

【質問】台風12号の襲来を受けてから2年を迎えようとしている。又、想定される南海、東南海地震の発生ならびに異常気象における集中豪雨等に対する迅速な対応、対策に積極的に取り組むとされているが、特に次の点について、具体的にどのような取り組みなのか、進捗度等、時系列に説明して頂きたい。

【回答】①防災道路の整備について

3月定例会でも答弁しているが、24年に各地区に資料配布し検討していただくよう依頼している。現時点では、具体的なアクションはないが、各地区のヒアリングを行い、全体計画を早急に取りまとめたい。

村長

②自主防災活動の強化と防災訓練の実施③防災意識の向上を図る

5月27日に役場、各

区、消防団、議会の委員が参加して、今後の防災についての協議を行っている。その会議の場では、まず防災意識の向上が大前提でないのか、また、地震対策が優先されるのではないか、という意見をいただいている。こういった各関係者が集まった会議をもう少しちつとやって、基本的な方針を出し、それに従って取り組んでいくのがベストではないかと考えている。

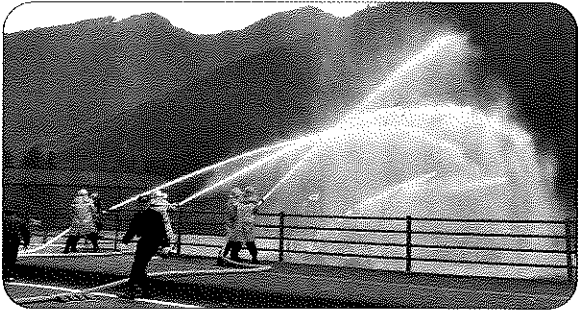
村長

④防災拠点の整備と新設

大沼区民会館が5月に竣工され、公共施設の耐震対策は完了した。北山村の災害で心配なのは、

法面の崩壊、土砂崩壊で避難所が安全なのかどうか？防災拠点となる役場、

村民会館、各区民会館等の安全確認調査を24年度に実施しその結果がまとまった。この資料結果



をもとに、防災対策につ

いて、県への要望活動を

議会と一緒にやっていく

必要がある。土砂崩落に

ついては、急傾斜対策で

擁壁をつくるのか、法面

を保護するとか、そういつ

た対策を行いたい。色んな

調査費用を含め概算で

3億円程度の費用がかかる

のではないかと思われる。

村長

⑤新しい防災対策要綱等の策定

現在の北山村防災計画

は平成20年の6月に北山村

防災会議において作成されて

いる。ただ、時期的にかなり経過しており

中身の見直しが必要となっている。地震対策の

村長

⑥防災備蓄の現状

各区民会館に、 α 米や

パンを備蓄している。 α 米につ

きましては五目飯、チキンライス、わか

海老ピラフ、白飯、ドラ

イカレーの7種類。七色

で441、竹原で434、

大沼1120、下尾井で

1085、小松に70、

合計3150の α 米を保存

している。パンも7種類

で、七色で294、竹

原で294、大沼756、

下尾井728、小松28、

合計2100個保存して

いる。その他、水につき

ましては、来年あたり賞

味期限が来るので、点検

し買い替えたい。

総務課長

⑦電源開発㈱への要望活動

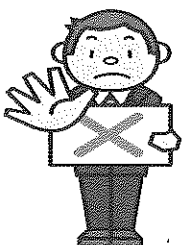
において課題の進捗が遅れているが原因は何か？

水位標識の設置が遅れている原因の一つとして、

設置した後の維持管理の協議を行っていただけ

たり、間もなく出来上がると思う。その結果を受け

村長



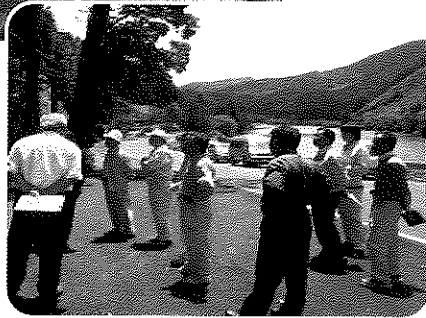
陳情箇所の視察

総務建設常任委員会

平成25年5月20日
(月) 総務建設常任委員会にて、各区から出されている陳情箇所を視察しました。

各区長さんをはじめ関係者の立ち会いで、国道169号補修、道路の舗装、側溝整備、土砂災害

が予想される危険箇所など順次見学。例年と同じく、執行部へは、緊急かつ必要性を充分判断し、必要な対策を講ずるよう求めております。



★すでに平成25年度事業において、対応済みのものや着工中のものがあります。また、新規の陳情でも、今後の補正予算で対応が図られるものもあります。

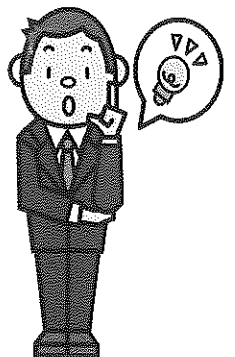
さらに、国・県管轄のため要望活動が必要な事業もあり、今後、進捗状況を報告させていただきます。

七色地区

- ・観音様奥への砂防ダムの新設
- ・鍛冶本さん宅横の砂防ダムの堆積土砂の撤去
- ・村営住宅の鉄製階段の塗装の実施
- ・墓と谷垣内みよねさん宅の間に街灯の設置
- ・避難場所として、庚申堂への道の補修
- ・七色ダムから渡公園にかけての国道の整備
- ・中森賢さん宅前の里道に手摺の設置
- ・市老谷の清掃
- ・その他 残地の舗装・鍛冶本車庫前の草刈

竹原地区

- ・台風12号災害の早期復旧
- ・河川の草刈り(草刈&立木の伐開)
- ・宮の谷防護柵の設置(未施工区間)
- ・宮の谷道路陥没箇所及び
神社下道路の擁壁の傾き補修
- ・農道の陥没箇所補修
- ・消防用道路の補修(擁壁の浸食・土砂の撤去)
- ・尾中守さん宅横の里道への手摺の設置
- ・東光寺裏の石積崩落の復旧(工法の調査)
- ・防災倉庫の補充(必要な資材物資の備蓄)
- ・空家・荒廃田など荒地対策(村全体)



大沼地区

- ・大沼地区内の獣害対策
- ・大沼地区国道改良
- ・地域防災の構築
- ・情報の連絡網
(TV、ラジオ、携帯電話、ネット等の整備)
- ・防災機器の充実(土のう、大型発電機等)
- ・災害用備蓄コンテナの設置
- ・地区ごとの防災マップ
(放水時の下流水位・ダム地震対策)
- ・総合防災訓練の実施
- ・旧寺本下消防ポンプ置き場の整備
- ・勝手神社の国道側法面の抑草対策境内横道路舗装
- ・天理教裏の急傾斜事業導入 県の事業採択
- ・災害に伴う防災設備の強化
(飲料、毛布、発電機、啓発強化)
- ・電発所有地の草刈面積の拡大
- ・国道草刈開始時期について(村一斉清掃前に実施を)

下尾井地区

- ・旧国道の側溝整備
(山口いほ子さん宅、田岡宏実さん宅 横断溝の設置)
- ・急傾斜事業の早期完成(亀田剛さん宅、中西巧さん宅)
- ・村道下尾井線中道線の改良工事の早期完成
- ・区民会館敷地内の舗装の実施
- ・区民施設への災害用備蓄倉庫設置
- ・大谷橋及び福本保宅前の
国道陥没による排水不良の早期改修
- ・国道169号の改良
(福岡久穂さん宅、小松区間の2車線化)

大阪観光PR

「夏は、筏だ、じゃばらだ、北山村まつり」

平成25年7月14日
(日) 大阪市西梅田スク
エアにて、「夏は、筏だ、
じゃばらだ、北山村まつ
り」〜筏流しの村の歴史
に触れる夏休みを視察
しました。今回のイベン
トは、近畿運輸局の、

「日本経済再生に向けた
緊急経済対策」(平成25
年一月閣議決定)に盛り
込まれた「官民協働した
魅力ある観光地の再建・
強化事業」のイベント。
同事業では、北山川筏
流しの歴史探訪プロジェ
クトとして、筏流しだけ



でなく、新しい北山村の
楽しみ方を味わってもら
おうと、観光PRや筏師
ウォーク&筏下りモニター
ツアーなども計画されて
います。

実施主体は、近畿日本
ツーリスト。村スタッフ
ほか、熊野本宮観光協会、
和歌山県などが出展しイ
ベント会場を盛り上げま
した。当議会からも、議
長ほか、2名が参加し、
北山川観光下りやラフティ
ングのPR、じゃばら商
品の販売を行いました。

特設ステージ会場では、
北山村PRショーやクイ
ズ大会、筏体感展示ブー
スでは、子供達による筏
へ落書きや筏師との記念
撮影など、楽しいイベン
トが開催され、北山村の
体験観光の魅力を多くの
方にPRしました。

村民登場 教育活動の充実

北山小学校・中学校 中島 校長

「水清き里 北山の岸
辺に さつき咲く頃は
ひばりの声も響いている・・・」
と校歌に歌われている季
節を迎えました。現在、
小学生13名と中学生10名
の子どもたちが、国道か
ら続く坂道を歩いて登校
してきます。私は、校長
の中島良範です。平成23
年4月1日に北山の小学
校・中学校に赴任いたし
ました。どうぞよろしく
お願いします。北山小
学校、中学校では、全教
職員が、一人ひとりの子
どもと向き合い、優しく、
時には厳しく、見守り励
ましていきたいと思っ
ています。そして、心豊か
でたくましい北山の子ど
もを育てていきたいと考
えています。北山村の皆
様には、日々子どもたち
に声をかけていただいた
り、村民運動会や収穫祭
などの学校行事にいつも
ご理解とご協力をいただ
きまして本当に有難うご
ざいます。心より感謝申
し上げます。

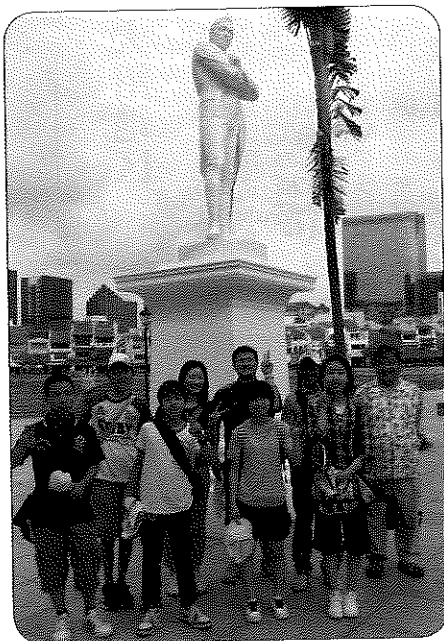
少し学校の様子を紹介
します。

○小中一貫教育

平成19年に小学校が
中学校に並んで建設され、
平成21年から小中合わ
せて9年間を見通した小
中一貫教育をめざすこと
になりました。職員構成
も校長、教頭、事務職、
養護教諭がそれぞれ1名
となり、小中学校職員が
連携しながら、給食や行
事や授業などを行うスタ
イルとなりました。
○国際理解教育の充実
北山村独自に、ナイル・
コノリー先生を雇用して
いただき、全国に先駆け
て、保育所から小、中学

校の授業に英会話を取り
入れています。中学校で
は、海外への修学旅行を
実施し、国際感覚も養っ
ています。これからの国
際化社会に対応できる人
材の育成が始まりました。

この他にも、これまで熊
野市立神上小学校や新宮
市立光洋中学校との交流
を続けるなど、本校にとつ
て大切な交流教育にも力
を入れていきます。これか
ら北山小学校・中学校
の一人ひとりの子どもと
しつかり向き合いながら
教育活動を充実させてい
きたいと存じます。どう
ぞ今後ともご支援ご協力
を賜りますようお願いい
たします。



要望活動

平成25年8月1日

(木) 東牟婁振興局新宮建設部において、国土交通省直轄工事「奥瀬道路二期工事」の早期完成と「村内国道169号」の未改良区間の整備について、要望を行いました。

新宮建設部から、濱田部長他、所管課長が出席。葛城議長より今回の要望の趣旨が説明され、北山村議会からの要望書を出しました。

濱田部長からは、小松く下尾井間の道路改良工事のほか、竹原工事の用地買収などの進捗状況が説明されました。



特に近年、不動トンネル開通等により、国道169号の交通量が増加している中、竹原地区内の

国道改良工事に続き、大沼下側の区間についても冠水対策として、早急に事業化の目的を立てていただくこと。また、村内一円に発生している路面のくぼみや、舗装の剥がれなど、道路の補修も併せて要望しました。

また、27年国体開催を控え、国土交通省や和歌山県の直轄工事が路線随所で行われるため、交通規制については調整を図り、村民生活に影響がないよう着手して頂くことを申し入れました。

村民投稿 「じじいよ」

山々を眺め、野菜畑で汗をかき、質素なおかずで日々の生活を送る。自分の年齢を敬老会名簿で確認するたび、「もうこんな年になったのか」とため息をつく。ただ、平凡な暮らしの中にも楽しみはあります。

まず、私のお気に入りには「おくとる温泉」です。これまで村外にあまり出たことがなく、車で照会されるような有名な温泉にも行ったことがなかったのですが、私には、硫黄の香り漂うおくとる温泉が大好きです。冬場の寒い時期は、十日間ぐらい続けて入浴に行っています。なんとといっても、疲労回復、特に足腰の疲れをほぐす抜群の効果があります。ただ、いつも思うのですが、立派な温泉が地元にあるのに、村民の利用が少ないことは誠に残念なことです。お客の多少に関わらず同じような村の良薬として、おくとる温泉を多くの村民に利用していただきたいのです。家庭のお風呂の燃料も節約でき、神経痛などの治療として医療費を抑制することができるとはいいでしょう。

現在、村民の福祉増進を図るため、村民入浴の割引や、竹原七色の高齢者の方でも朝十時半の村営バスを利用すれば、二時ごろまで、昼間ゆっくり温泉施設で、過ごすことができます。温泉入浴後には、マッサージ機などで、ゆったりくつろぎ、お昼はレストランで美味しい料理をいただき、最近オーブンしたコンビニで買い物も楽しめます。村民の憩いの場として、旅行気分を味わうことができます。

次の楽しみは、福祉協議会が行っているデイサービスです。こちらにも施設内で、カラオケや将棋、食事ができて楽しいひと時を過ごしています。そして、なんとつても同世代の人と、よもやま話に花を咲かせることです。また、社協の職員さんとの会話も楽しみの一つで、喋ることは、ボケ防止、頭の健康にも役立つっており、デイサービスが待ち度惜しいです。社協施設内では、自宅で不自由な生活を送っている人のための施設入所が可能ですが、しかし残念ながら、村の入居基準では要支援の方となっており、半数の部屋が空いているようです。年々、高齢者の方も増えており、この辺で要介護者の受け入れや、福祉で手助けを受けながら夫婦二人で入居できないものか？高齢単身者は少し元気な内、グループホームなどの集団生活で何人かでおくれる施設を作ってほしいものです。

北山村だけでは、建設費用や雇用問題など、どうにもならない問題があるようですが、国・県・各方面からの支援を受け、村の福祉の環境整備を進めていただきたいと思います。生涯、北山村を離れず地元で暮らしたい。こういった福祉への希望を、私は夢見ています。

【投稿者 下尾井の女性】

次回の楽しみは、福祉協議会が行っているデイサービスです。こちらにも施設内で、カラオケや将棋、食事ができて楽しいひと時を過ごしています。そして、なんとつても同世代の人と、よもやま話に花を咲かせることです。また、社協の職員さんとの会話も楽しみの一つで、喋ることは、ボケ防止、頭の健康にも役立つっており、デイサービスが待ち度惜しいです。社協施設内では、自宅で不自由な生活を送っている人のための施設入所が可能ですが、しかし残念ながら、村の入居基準では要支援の方となっており、半数の部屋が空いているようです。年々、高齢者の方も増えており、この辺で要介護者の受け入れや、福祉で手助けを受けながら夫婦二人で入居できないものか？高齢単身者は少し元気な内、グループホームなどの集団生活で何人かでおくれる施設を作ってほしいものです。

北山村だけでは、建設費用や雇用問題など、どうにもならない問題があるようですが、国・県・各方面からの支援を受け、村の福祉の環境整備を進めていただきたいと思います。生涯、北山村を離れず地元で暮らしたい。こういった福祉への希望を、私は夢見ています。

北山村だけでは、建設費用や雇用問題など、どうにもならない問題があるようですが、国・県・各方面からの支援を受け、村の福祉の環境整備を進めていただきたいと思います。生涯、北山村を離れず地元で暮らしたい。こういった福祉への希望を、私は夢見ています。

北山村だけでは、建設費用や雇用問題など、どうにもならない問題があるようですが、国・県・各方面からの支援を受け、村の福祉の環境整備を進めていただきたいと思います。生涯、北山村を離れず地元で暮らしたい。こういった福祉への希望を、私は夢見ています。

北山村だけでは、建設費用や雇用問題など、どうにもならない問題があるようですが、国・県・各方面からの支援を受け、村の福祉の環境整備を進めていただきたいと思います。生涯、北山村を離れず地元で暮らしたい。こういった福祉への希望を、私は夢見ています。



議員コラム

「趣味の野菜づくり」

久保隆俊

私の趣味は野菜づくりです。特に数ある野菜の中でも白菜作りには定評があり実績もあります。仁丹粒程度の種が巨大な姿(2~3kg)と成長する過程がたまたま魅力があります。白菜作りは毎年1000個を収穫目標としています。そのため8月になったら夏野菜を整理し白菜の土壌作りに専念します。

畑の準備：植え付け2週間前に、1㎡当たり苦土石灰100gを散布し耕します。

9月初旬、ポリポットに4~5粒の点まきをします。直まきは、幼苗期は害虫の被害を受けやすく、乾燥にも弱いので育苗してから植えた方が安全です。用土は市販のポリポット専用土を用います。早生種は400個数(野崎苗、中生種600個数(冬將軍苗)を準備します。()内の苗は、北山村の土壌に適していると思います。同時に元肥(主に牛糞堆肥)を畑に散布し耕し、早生種は幅60cm、中生種は80cmの畝を作ります。そのうえにHB-101の液体肥料(1000倍算)を散布します。この肥料は良質の微生物が増やして植物を超元気にします。点まきのポリポットからよい苗2本を選定し植え付けを始めます。早生種は(収穫まで60~70日)、畝60cmに、中生種は(収穫まで90~100日)80cmに特に天候(気温)を考え12月、1月、2月の収穫のため段階的に作付けをします。特に霜が降りた白菜はグリコーゲン豊富で大変美味しい出来上がりとなります。これを私は「霜ふりの白菜」と名付けています。

追肥の準備：基本は定植の15日後と30日後に化成肥料を施して中耕、土寄せします。

肥料の施し方で微妙に味に変化がみられます。中生種は50~60日後に追肥します。

注意点：中耕、土寄せの時、事前に下記の①②の肥料を中耕土に添付します。こうすることによって土寄せした白菜の根がしっかりしたものになります。

①郡は化成肥料と油粕肥料。味が良いが害虫管理対策が困難。霜降り野菜に適している。

②郡は化成肥料のみ。味は普通であるが管理しやすい。

③郡は①②にHB-101を成長具合をみながらジョロで散布します。

収穫後の晚餐：主役は何ととっても、すき焼き、漬物、八宝菜などです。

私の主たる料理方法は土鍋で豚肉を炒め、白菜と豚肉に日本酒を加え蒸し柚子ポンズ又はジャバラポン酢でいただくのが一番好きで、収穫日からこの料理方法が我が家の定番料理です。



今回の村民投稿は、いかがでしたか？今後も、皆様方の貴重なご意見、ご感想をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

一般質問は、政策を議論する場であり、村民からも重大な関心と期待をもたれる議員活動の場です。村政全般にわたり議員主導による政策論議であるから、議員も執行部側も十分な準備が必要です。そのため、通告制が採用されています。単なる執行部批判を展開するのではなく、一般質問は、大所高所からの政策を建設的に論議すべき場であり、他の市町村に引けをとらない、議会運営に努める必要があります。是非一度、お誘いあわせの上、議会傍聴に来て頂けましたら幸いです。

広報委員より